

公益社団法人日本地震工学会 第29回理事会議事録

A. 日時：2017年8月8日（水） 16時00分～19時00分

B. 場所：建築会館 308会議室

C. 出席者：（会長）福和伸夫，（副会長）木全宏之，清野純史

（担当理事）田中宏司，佐藤吉之，長島一郎，岩本浩祐，末富岩雄，田村修次，

入江さやか，山口 亮，平田京子，高橋章浩，宮腰淳一，中尾吉宏

（監事）当麻純一

（17WCEE 準備会）吉見雅行

欠席：（副会長）塩原 等，（担当理事）秋山充良，（監事）飯場正紀

オブザーバ出席：小松康典事務局長，戸田事務局長

D. 議題および提出資料：

報告事項

- | | |
|-------------------------------------|----------|
| 1) 第28回理事会議事録（案）確認（佐藤理事） | 資料 29-01 |
| 2) 会務報告（田中理事） | 資料 29-02 |
| 3) 会計報告（長島理事） | 資料 29-03 |
| 4) 広報部会からの報告（入江理事） | 資料 29-04 |
| 5) 情報コミュニケーション委員会からの報告（山口理事） | 資料 29-05 |
| 6) 会誌編集委員会からの報告（平田理事） | 資料 29-06 |
| 7) 大会実行委員会からの報告（秋山理事） | 資料 29-07 |
| 8) 論文集編集委員会からの報告（末富理事） | 資料 29-08 |
| 9) 事業企画委員会からの報告（宮腰理事） | 資料 29-09 |
| 10) 事業企画委員会（JEES）からの報告（高橋理事） | 資料 29-10 |
| 11) 17WCEE 準備委員会からの報告（吉見委員） | 資料 29-11 |
| 12) 研究統括委員会からの報告：ESG 講習会について（清野副会長） | 資料 29-12 |

議案

- | | |
|---|----------|
| 第1号 入退会者（佐藤理事・長島理事） | 資料 29-13 |
| 第2号 委員会委員の委嘱（田中理事） | 資料 29-14 |
| 第3号 共催・後援・協賛等（佐藤理事） | 資料 29-15 |
| 第4号 事務処理規程、公印管理規程の変更について（田中理事） | 資料 29-19 |
| 第5号 第6回 ESG 国際シンポジウム Local Organizing Committee の設置申請について
（田村理事） | 資料 29-17 |

懇談事項

- | | |
|---------------------------------------|----------|
| 1) 防災学術連携体「衛星情報・地理情報と防災イノベーション」（田村理事） | 資料 29-18 |
|---------------------------------------|----------|

- | | |
|---------------------------------|----------|
| 2) スペシャルアドバイザー制度の見直しについて (田中理事) | 資料 29-16 |
| 3) 会計処理細則案について (長島理事) | 資料 29-20 |
| 4) 日本地震工学会積立金について (田中理事) | 資料 29-21 |
| 5) WCEE 規定の追加について (田中理事) | 資料 29-22 |

E. 議事録 :

報告事項

1) 第 28 回理事会議事録 (案) 確認

佐藤理事より資料 29-01 に基づいて第 28 回理事会議事録 (案) の説明が行われ、異議なく承認された。

2) 会務報告 (田中理事)

田中理事より資料 29-02 に基づいて会務報告の説明が行われ、異議なく承認された。各部会・委員会で、これら以外に行った活動があれば、総務理事まで連絡する。

3) 会計報告 (長島理事)

長島理事より資料 29-03 に基づいて平成 29 年度予算と実績 (平成 29 年 4 月 1 日～7 月 31 日) の説明が行われ、異議なく承認された。

4) 広報部会からの報告 (入江理事)

入江理事より資料 29-04 に基づいて前回理事会以降の活動について説明が行われた。記者クラブへの資料投げ込みを昨年度から 3 回実施している。記者からの問い合わせ先は事務局としている。広報マニュアルの作成については次回以降に報告する。

5) 情報コミュニケーション委員会からの報告 (山口理事)

山口理事より資料 29-05 に基づいて前回理事会以降の活動について説明が行われた。

6) 会誌編集委員会からの報告 (平田理事)

平田理事より資料 29-06 に基づいて会誌 No. 32 (10 月末発刊予定) の構成について説明が行われ、異議なく承認された。

7) 大会実行委員会からの報告

秋山理事から事前提出された資料 29-07 に基づいて本年度大会の準備状況について確認を行った。論文の投稿期限を 9/11 (月) に延長する予定である。来年度の大会 (京都) は京都大学の五十嵐先生に担当していただくことになり、来年度の理事となっていただくようお願いしたい。以上について意義なく承認された。

8) 論文集編集委員会からの報告 (末富理事)

末富理事より資料 29-08 に基づき、2017 年 8 月号論文集における掲載論文数、審査中の論文数についての報告がなされた。6/1 以降に投稿料の値上げを行ったが、現在のところそれ以降の投稿のペースは落ちていない。

9) 事業企画委員会 (企画) からの報告 (宮腰理事)

宮腰理事より資料 29-09 に基づいて 9/28 に予定している見学会についての概要、収支等の説明が行われ、異議なく承認された。

10) 事業企画委員会 (JEES) からの報告 (高橋理事)

高橋理事より資料 29-11 に基づいて JEES の準備状況についての説明が行われた。共催学会として日本災害情報学会を追加した。委員の構成、会議事務は外部委託する計画である。17WCEE との連携については状況を見ながら、今後検討していく。

11) 17WCEE 準備会からの報告 (吉見委員)

吉見委員から資料 29-11 に基づいて WCEE 準備会の委員構成、検討状況についての説明が行われた。これまでに会議を 4 回開催しており、準備スケジュール案の検討等を行っている。今後は日本学術会議への申請書作成、自治体 (仙台市) との連携活動を計画している。

12) 研究統括委員会からの報告 (清野副会長)

清野副会長より資料 29-12 に基づいて 11/1 の ESG 講習会について概要についての説明が行われた。ESG 委員会の 3 年間の活動報告も含んでいる。事業委員会、広報と連携を行っていても良いのではないかという意見が出された。当委員会 (東委員) に事業委員会から連絡をとり、連携の可能性について打診する。

議 案

第 1 号 入退会者

佐藤理事から資料 29-13 に基づいて入退会者の報告がなされた。正会員 5 名、学生会員 19 名の入会が議決された。退会者は 0 名であった。

第 2 号 委員会委員の委嘱

田中理事より資料 29-14 に基づいて委員会委員の委嘱の説明が行われ、異議なく議決された。

第 3 号 共催・後援・協賛等

田中理事より資料 29-15 に基づき共催 1 件・後援 10 件・協賛 2 件の名義使用依頼が報告され、異議なく議決された。なお今後の方針として、理事会での承認が間に合わず、事後承認となるものについて、以前に依頼があった案件については会長・副会長・総務理事での承認を行う。新規の案件については全理事でのメール審議とする。また依頼、回答は書状で行い、記録を残すことを確認した。

第 4 号 事務処理規程、公印管理規程の変更について

田中理事より資料 29-19 に基づいて説明が行われ、事務処理規程 (案) について以下の修正を行った上で議決された。

- ・「2017 年 8 月 8 日理事会改訂」を記す
- ・第 8 条中の「総務担当理事」を「総務理事」とする。

第 5 号 第 6 回 ESG 国際シンポジウム Local Organizing Committee の設置申請について

田村理事より資料 29-17 に基づいて説明が行われた。主催すること自体は以前の理事会で既に承認されている。ただし運営の方法等については決められていない。以下の方針で対応することを決定した。

- ・承認を行った理事会の記録を確認する。
- ・東委員に今後の理事会の際に説明を行ってもらう。
- ・スケジュールや準備委員会をどのような体制にするか等について田村理事から東委員にヒ

アリングを行っていただく。

懇談事項

1) 防災学術連携体「衛星情報・地理情報と防災イノベーション」

資料 29-18 に基づいて田村理事より防災学術連携体からの発表依頼への対応についての説明が行われた。広島大学三浦弘之准教授に発表をお願いし、承諾を得ている。

2) スペシャルアドバイザー制度の見直しについて

田中理事より資料 29-21 に基づき説明が行われた。以下のような意見が出された。

- ・スペシャルアドバイザーの位置付け（リタイアされた方に肩書きを持っていただき、活躍しやすくする）については、従来の考えを踏襲し、改善を加える。
- ・任期は基本として無期限とする。ただし何かの問題が生じた場合には解任できるようにする。このことを包含した表現にする。
- ・出前授業について現在は無償＋交通費という表現としているが、これは止めることとする。ただし金額は具体的には書かないようにする。
- ・スペシャルアドバイザーを「派遣」という表現よりも、「紹介」とした方がより適切である。

3) 会計処理細則案について

長島理事より資料 29-20 に基づき、細則案について説明がなされ、確認を行った。本案件については次回の理事会での議案として挙げ、決をとることにする。

4) 日本地震工学会積立金について

田中理事より資料 29-21 に基づき、学会の積立金について調査・整理した結果について説明が行われた。本資料を今後さらに充実させ、必要と考えられる規定も付す等、継続的に検討を行う。

5) WCEE 規定の追加について

田中理事より資料 29-21 に基づき WCEE 規定案についての説明が行われた。WCEE 準備会においてもこの案について検討していただき、今後理事会とやり取りすることとしたい。剰余金が出た場合の学会間での分配についても今後 WCEE 準備会で検討いただき、報告をお願いしたい。

次回予定：平成 29 年 10 月 23 日（月）16 時-19 時

以上 この議事録が正確であることを証します。

平成 29 年 8 月 8 日

議長 福和 伸夫

監事 当麻 純一